



るらてる



2016年
5月
No.821

■発行所 ■
日本福音ルーテル教会事務局広報室
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-1
電話 03-3260-8631

■ウェブサイト ■ <http://www.jelc.or.jp>
■E-mail ■ jelc@jelc.or.jp

■発行人 ■ 安井宣生 koho06@jelc.or.jp
■印刷人 ■ 精文堂印刷株式会社
■定価 ■ 1部 40円 (郵税を含む)
■振替口座 ■ 00190-7-1734

説教 『いのち』を与える聖霊

日本福音ルーテル知多教会牧師 花城裕一朗

「イエスは答えて言われた。『はつきり言っておく。人は、新たに生まれなければ、神の国を見ることはできない。』」ニコデモは言った。『年をとった者が、どうして生まれることができるでしょうか。』イエスは答えて言われた。『はつきり言っておく。だれでも水と霊とによって生まれなければ、神の国に入ることはできない。肉から生まれたものは肉である。霊から生まれたものは霊である。』(ヨハネによる福音書3:3-6)



分を信じる人々が受けようとしている。霊について言われたのである。』また、イエス様が与える水(聖霊)を飲むなら、そこから永遠の命が生まれて来ます。次のようにイエス様が言われている通りです。『しかし、わたしが与える水を飲む者は決して渇かない。わたしと与える水はその人の内で泉となり、永遠の命に至る水がわき出る。』(ヨハネ4:14)

聖霊降臨の期節です。今日は、私たちの救いのために必要不可欠な聖霊のお働きについて、一緒に見て参りましょう。イエス様は言われました。『はつきり言っておく。人は、新たに生まれなければ、神の国を見ることはできない。』(ヨハネによる福音書3:3-6)

聖霊によって新しく生まれているがゆえに、『アツバ、父よ』と呼びかけることができるのです。パウロもまた、次のように証しています。『あなたがたは、人を奴隷として再び恐れに陥れる霊ではなく、神の子とする霊を受けたのです。この霊によってわたしたちは、『アツバ、父よ』と呼ぶのです。この霊こそは、わたしたちが神の子供であることを、わたしたちの霊と一緒に証してください。』(ローマ8:15-16)

によれば、『私たちは、聖霊によって新しく生まれるのでなければ、神の国に入ることはできません。』(ヨハネによる福音書3:3-6) 今、「霊から生まれたものは霊である」という言葉に注目してみましょう。聖霊は三位一体における第三位格の神であられます。ですからこの言葉は、「神から生まれたものは神である」とも言い換えることができます。人間から生まれたものは人間です。しかし、神から生まれたものは神です。それでは、もしも私たちが、聖霊なる神によって新しく生まれるならば、その

分を信じる人々が受けようとしている。霊について言われたのである。』また、イエス様が与える水(聖霊)を飲むなら、そこから永遠の命が生まれて来ます。次のようにイエス様が言われている通りです。『しかし、わたしが与える水を飲む者は決して渇かない。わたしと与える水はその人の内で泉となり、永遠の命に至る水がわき出る。』(ヨハネ4:14)

「はつきり言っておく。人は、新たに生まれなければ、神の国を見ることはできない。肉から生まれたものは肉である。霊から生まれたものは霊である。」

ここで「霊は「聖霊」のことを意味しています。ですからイエス様の言葉

「はつきり言っておく。人は、新たに生まれなければ、神の国を見ることはできない。肉から生まれたものは肉である。霊から生まれたものは霊である。」

ここで「霊は「聖霊」のことを意味しています。ですからイエス様の言葉



「はつきり言っておく。人は、新たに生まれなければ、神の国を見ることはできない。肉から生まれたものは肉である。霊から生まれたものは霊である。」

「はつきり言っておく。人は、新たに生まれなければ、神の国を見ることはできない。肉から生まれたものは肉である。霊から生まれたものは霊である。」



ているだろうか、と考えさせられたからです。また、ジャン・バニエは『コミュニティー』という著書の中で、「コミュニティーを愛する者は、コミュニティーを壊す。兄弟を愛する者は、コミュニティーを創る。』というボンヘッファーの言葉を紹介しています。私たちが、神学をアイデンティファイの方法としてだけ用いるとき、きつと、大切なナニカが損なわれてしまうでしょう。

「臨床哲学」を提唱する鷺田清一さんは、『聴く』ことの力』という著書の中で、次のようなことを言われています。臨床哲学とは、「臨床」という人々の「苦しみ」の場所」でもいづべき場所において、わたしが、名前をもった特定の誰かとして、別の誰かある特定の人物にかかわってゆくなかで、問題としての「苦しみ」を解体するのではなく、問題をともに抱え込み、分節し、理解し、考えるといういなみをつうじてそれを内側から超えてゆくこと、あるいは超えてゆく力を呼び込むことである、と。鷺田さんの言葉を聴いて、私ははっとさせられました。自分はどこに立って「神学」なるものと向き合っ

「臨床哲学」を提唱する鷺田清一さんは、『聴く』ことの力』という著書の中で、次のようなことを言われています。臨床哲学とは、「臨床」という人々の「苦しみ」の場所」でもいづべき場所において、わたしが、名前をもった特定の誰かとして、別の誰かある特定の人物にかかわってゆくなかで、問題としての「苦しみ」を解体するのではなく、問題をともに抱え込み、分節し、理解し、考えるといういなみをつうじてそれを内側から超えてゆくこと、あるいは超えてゆく力を呼び込むことである、と。鷺田さんの言葉を聴いて、私ははっとさせられました。自分はどこに立って「神学」なるものと向き合っ

「臨床哲学」を提唱する鷺田清一さんは、『聴く』ことの力』という著書の中で、次のようなことを言われています。臨床哲学とは、「臨床」という人々の「苦しみ」の場所」でもいづべき場所において、わたしが、名前をもった特定の誰かとして、別の誰かある特定の人物にかかわってゆくなかで、問題としての「苦しみ」を解体するのではなく、問題をともに抱え込み、分節し、理解し、考えるといういなみをつうじてそれを内側から超えてゆくこと、あるいは超えてゆく力を呼び込むことである、と。鷺田さんの言葉を聴いて、私ははっとさせられました。自分はどこに立って「神学」なるものと向き合っ

今年もやります

第18回ルーテルルネサンス祭

8月8日(月) - 10日(水)

ルネサンス教会にて

主催 日本福音ルーテル教会知多教会11G子ども部門



議長室から

春になりました。英語で「jump」。これには「飛び跳ねる」という意味があるようですが、動植物が春を待ちわびて飛び出して来る姿を連想します。

「宣教へジャンプした後に」

総会議長 立山忠浩

春になりました。英語で「jump」。これには「飛び跳ねる」という意味があるようですが、動植物が春を待ちわびて飛び出して来る姿を連想します。教会はいま復活節を過ぎていますが、主イエスが大きな岩で塞がれていた墓から飛び出して来て、新しい生命を回復してくださいましたことにもつながります。

人はカメラを前にする。私たちはキリスト者が宣教のために集中してジャンプしようとするときに、虚飾のない本当の姿として表れるものとは何でしょうかと考えるのです。きつとそれはイエス・キリストなのです。使徒パウロの言葉から学ぶなら

「宣教へジャンプした後に」

普通ジャンプという言葉からイメージすることは、どれだけ高く、遠くへ跳んだかということでしょう。これもパウロの手紙に「賞を得るように走りなさい」(コリント一9・24)とありますので、宣教も高さという成果を目指して跳ぶことが大切なことです。でももっと大切なことを忘れてはいけません。

その瞬間には、飾らない本当の姿が表れるということです。写真そのものから、著名人たちの虚飾のない本当の姿が見られるかどうかは、眼力のない私には分かりませんが、しかし面白い発想だと思いました。

私たちはキリスト者が宣教のために集中してジャンプしようとするときに、虚飾のない本当の姿として表れるものとは何でしょうかと考えるのです。きつとそれはイエス・キリストなのです。使徒パウロの言葉から学ぶなら

普通ジャンプという言葉からイメージすることは、どれだけ高く、遠くへ跳んだかということでしょう。これもパウロの手紙に「賞を得るように走りなさい」(コリント一9・24)とありますので、宣教も高さという成果を目指して跳ぶことが大切なことです。でももっと大切なことを忘れてはいけません。



① 研究現場の今

宮本 新

(日本福音ルーテル田園調布教会牧師、日本ルーテル神学校講師)

「俗っぽい」とはこの世の習いに浸りきつていく様をいいます。では、反対語はなんでしょう。神学なら聖俗であり、生活感覚ならば公

俗(私)を暗黙としています。これは、キリスト者がこの世を生きる際の悩ましいことの一つでもあります。私たちは実感として、俗(私)―聖(信仰)―公(世)の三角関係に悩まされることがあるからです。また、「世俗化」という言葉がありますが、こちらは教会だけでなく、公共世界や社会を組み立てる際にここ数百年間用いられてきたキーワードです。元来、ヨーロッパで教会から国家へ、また宗教的な知識や価値観から自由に解放された社会の仕組み作り用いられてきましたが、今、これが揺らいでいます。

多くの人はリベラル・デモクラシーを土台に、政教分離や信教の自由を社会の基本的枠組みと考えてきました。宗教や信仰は個人の心の内を豊かにするものだと考えてきたのです。しかし実際は「多くの人」とは曖昧で、また多くが「同じ」ともかぎりません。公共世界は多彩で、時代は刻々と変化し、多様性は広がるからです。



3・11を憶える礼拝

小泉 嗣

(前東教区社会部長)

2011年3月11日より5年目を迎える2016年3月11日の14時より、東教区「プロジェクト3・11」主催による「3・11を憶える礼拝」が持たれました。そう、あれから5年が経ったということですが、「節目」と言われれば「節目の5年」ですが、私たちは

5年前を振り返るのでなく5年経った「今」を見つめようと礼拝の準備をはじめました。震災後すぐに立ち上がったルーテル教会救援(JLER)も一昨年活動を終了しました。30代だった私は4代になりました。中学生は大学生に、高校生は社会人になっていきます。しかし日本ルーテル教団(NRK)は現在も支援活動を続けており、聖望学園は今年も高校生がボランティア活動に向かいます。日本福音ルーテル教会も東教区が窓口となり被災地支援を続けてい

ます。教会単位でもそれぞれの方法で活動を続けています。団体だけでなく個人で震災を憶え、ボランティアをしたり、物品を取り寄せたり、祈ったり、様々な形で、様々な5年を過ごした「今」があります。何より、痛みを負い、悲しみを負い、東北で、新しい土地で、生活を続けるそんな一人一人の「今」があります。

そんな「今」を思い礼拝をおこないました。元JLER派遣牧師であり、今も東北大学で臨床宗教師の講座で語る伊藤



祈りが集められた「今」となりました。

そして「今」はこれからも続きます。

今年3月、『他者論的転回―宗教と公共空間』(ナカニシヤ出版)という学術論集が刊行されました。2013年春にシンガポールで開催された東京大学共催の国際会議を発端に、シンガポールから京都、東京へと人場所が変わりながら継続して話し合われてきました。それをまとめたものが論集として刊行されたのです。

「教会×公共性」。問いが問いを生む難問をひも解く糸口を探してみたいと思います。



『他者論的転回―宗教と公共空間』磯前順一編 川村寛文編 ナカニシヤ出版



宗教改革500年に向けて ルターの意義を改めて考える

(新シリーズ1・通算48)

ルター研究所 所長 鈴木 浩

機関紙「三三三」でのこの欄の字数を増やしていただきましたので、今までの記事を念頭に、新たに書き続けることになりました。

「ルターの意義」については、様々な立場から様々な評価があり得るだろうと思います。例えば、経済史の立場からすれば、それまで一貫して禁止されてきた商取引における「利子」を公然と認めた画期的な人物ということになるでしょう。マルクス主義の歴史観に立てば、エンゲルスの『ドイツ農民戦争』という著作に見られるように、ブルジョアとプロレタリアートの中間にいて、どちらの立場にも立てずに、様子見をしているばかりのプチブルといつことになるでしょう。

ここでの「ルターの意義」は、無論「信仰者としての立場から見たルターの意義」ということになりません。

ほとんど奇跡的に重なり合い、人々の共感が寄せられ、それに後押しされるようにして、宗教改革運動が進展していきました。

そうした条件の一つをあげれば、印刷技術の発展です。グーテンベルクが発明した印刷技術が定着し、各地に印刷工房ができました。印刷で本が出版されるようになると、出版コストは飛躍的に低下しました。いわゆる『九五箇条の提題』は、たった一枚のパンフレットですが、一週間でドイツ中に知れ渡るようになった、と言われています。手書きよりもはるかに迅速に印刷し、発行できたか



⑦ みことばを守る

み霊よ くだりて
われらの心に
(教会讃美歌122番)

ラテン語からドイツ語の礼拝にした改革の中で、ルターは1523〜1524年に会衆讃美歌を教会暦に従って次々と導入していった。それらは教会暦に応じて会衆と共に歌う宗教改革の信仰の歌だった。

聖霊降臨日のためには2曲も残している。「み霊よ くだりてわれらの心に」はその2曲目のもので、14世紀から歌われ

ていた1節だけのものはドイツ語にもなっていたが、ルターはこれに2、3節を加えた。

第2節は特に聖霊とみことばと正しい信仰とを強調して、こう歌う。「あなた、聖なる神、尊い宝よ、いのちのことばをもつてわれわれを照らし／われわれが正しく神を知り／心から神を父と呼ぶよう教えてください／主よ、異なった教えから守り／正しい信仰をもつてイエス以外には／ほかの師を求めず／全力でイエスを信頼するようにさせてください」(直訳)と歌うのである。

つと言っているわれわれの信仰がいかにこの聖霊によって支えられ、導かれていくか、いささかなりと見えてこよう。

「小教理問答」の使徒信条第3項「聖霊」の部分も読み返し、新たに心に刻むとよい。聖霊の導きを歌う讃美歌共々、信仰によって立



ルーテルアワー
biblestudy.jp
「ルーテルアワー」のサイト
【**てあなの音屋**】より
⑤今、生きて働かれる
イエス様 ヨハネ 14・15~21
伊藤早奈

がえない今を、精一杯生きられますように。このお祈りを主イエス・キリストのお名前によってお祈り致します。アーメン

「わたしは、あなたがたをみなしごにはしておかない。あなたがたのところに戻って来る。」(ヨハネ 14・18)とイエス様は語られます。

乱暴な聖書の読み方だなと思われる方もおられるかもしれませんが、私はよく何かに悩んだり、行き詰まりを感じたり、悲しく誰にもわかってもらえないのではないかと心が追いつめられた時、聖書を適当

にパッと開いてそこにあら、み言(ことば)を読むことがあります。この聖書の箇所もそのような時に与えられ、私を洗礼へと導いたみ言でもあります。

「何で今なの?」今私がこれが必要としているの?と理解が難しいこともあります。聖書のみ言は私たち一人一人に、生きて働かれる聖霊と共に語られます。「何年も前に同じ言葉を聞いたよ。」と思われ方がおられても、聖書からのみ言に限らず、あなたの身近な文章や香りや音、物が今を生きてあなたに、そつと語りかけて来る時があります。「あな

たは決して独りではないんだよ。」と。それが今もあなたと共におられるイエス様の語られる声なのです。「わたしは、あなたがたをみなしごにはしておかない。あなたがたのところに戻って来る。」聖霊という何だか理解しにくい方もおられると思います。それは共におられるイエス様の、私たち一人一人に働かれる愛の形を表現したものです。

あなたがイエス様を知らなくてもイエス様はあなたをご存知です。かけがえないあなたと共におられます。あなたは決して独りぼっちではありません。

日本福音ルーテル教会九州教区 平和を求める声明を採択

日本福音ルーテル教会九州教区は、3月20〜21日に行われた第45回定期総会において、「平和を求める」声明を採択しました。

これは、昨今の日本社会において、平和憲法を改悪し、この国を戦争が出来る国に改変していくという動きが強まっていることを受け、平和を求める決意を表明するためです。

声明「平和を求める」

わたしたちは、平和を愛するキリスト者として、平和憲法の精神を貫き、すべての軍備増強と基地建設に反対するとともに、近隣諸国と、信頼と和解に基づき平和的な関係を築くことを希求します。

日本福音ルーテル教会九州教区

キリストへの信頼と祈りの人 故松隈貞雄牧師を偲んで

長岡立一郎（九州学院理事長）

今から51年前、松隈牧師は九州学院高校を卒業し、日本ルーテル神学大に入學されました。同時代を共に歩んだものと



1937年3月30日～2016年3月22日
按手 1975年

ノ宮の神学大学ならびに神学校のキヤンパスは閑静な住宅地にありました。神学校の学舎も寮も同じ

場所がありました。松隈牧師とは、寮生活も一緒にしたので、毎朝6時30分からの寮生による朝祷会から一日中、苦業を共にした仲間でした。松隈牧師は、思春期に長期闘病生活をされたので、高校入学が遅くなり、私と同時代を共に歩むこととなりました。年齢は私より10才も先輩のお兄さんでしたが、いつも同じ目線に立つて共に歩もうと努力しておられたことを思い出します。若い時期に苦しい闘病体験をされた松隈牧師は、人一倍日々の食生活や規則正しい生活することに気を

つけておられたように記憶します。1971年に日本ルーテル神学校を卒業された後、バルト神学全盛期の時代でもありましたので、東京神学大学院での学びを深められ、研鑽を積まれました。1975年按手を受けられ、同年4月板橋教会に任命を受け、宣教・牧会の職務にあたられることとなりました。それから32年間、板橋教会をはじめとして三原教会、福山教会を兼務され、2007年3月には定年を迎えられたのです。その後、宇部

教会でしばらく嘱託で牧会を務められた後、故郷の熊本に戻られ、健康教会で引退教師として、また一信徒としてご奉仕を全うされました。私の心に深く刻まれている松隈牧師の姿は、一貫してキリストへの信頼と服従の歩みであり、祈りの人であったということです。またルーテル教会の業として「ディアコニア」の働きに強く関心をもち、その活動に積極的に参加され、貢献されたことは印象深いことでした。松隈牧師の働きに感謝しつつ。

日本福音ルーテル社団 (JELA) 世界の子ども支援チャリティコンサート

JELA は世界の様々な地域の助けを必要としている子どもたちやその家族を、経済的・精神的に支えています。その働きを紹介し、また支援の輪に連なる機会として、各地の教会を会場として、チャリティコンサートを開催しています。

第13回となる今年は、真野謡子さん（ヴァイオリン。オランダ・デンハーグ王立音楽院卒業。オランダ弦楽四重奏アカデミー、ロッテルダム音楽院にて研鑽を積む。パレスチナにてバレンボイム・サイド財団の教育プロジェクトに携わる。）と前田勝則さん（ピアノ。東京芸術大学大学院音楽研究科首席修了。ピティナ・ピアノコンペティションデュオ部門特級最優秀賞受賞をはじめ、数々の賞を受賞。）のデュオによる演奏です。

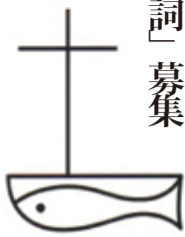
曲目は「歌」と「踊り」をテーマとして演奏される予定です。・エルガー「愛の挨拶」・クライスラー「3つの古いウィーンの舞曲」・ショパン「ポロネーズ第3番イ長調 作品40-1『軍隊』」・バルトーク（セーケイ編曲）「ルーマニア民俗舞曲」・J.S. バッハ「G線上のアリア」・山田耕筰（矢代秋雄編曲）「中国地方の子守唄」他 どうぞおでかけください。また、お知り合いにもお声がけくださり、宣教の機会としてください。

<日程と開演時間・会場>

- 5月7日(土) 14時 日本福音ルーテル松本教会
- 5月8日(日) 13時30分 日本福音ルーテル大森教会
- 5月14日(土) 14時 日本福音ルーテル岡崎教会
- 5月15日(日) 14時 日本福音ルーテル沼津教会
- 5月21日(土) 14時 日本福音ルーテル熊本教会
- 5月22日(日) 14時 日本福音ルーテル宇部教会
- 6月12日(日) 13時30分 日本福音ルーテル保谷教会



教会音楽祭テーマ曲 「歌詞」募集



2017年6月に開催が予定されている第33回教会音楽祭のために、テーマ曲の歌詞を募集します。テーマは「心ひとつに」争いから交わりへ」です。ふるって応募ください。なお、審査は教会音楽祭実行委員会にて行います。

■応募要件

1. 1人1作品とし、未発表のものに限る。

2. 歌詞の題は「心ひとつに」とすること。

3. 応募作品が採用候補作品とされた場合でも、作者と相談の上、教会音楽祭実行委員会にて添削する場合があります。

4. 入選作品の著作権は、教会音楽祭実行委員会に帰属するものとする。

5. 応募の際、いずれかの教派・教会に所属している場合は、教派・教会名を明記すること。

尚、採用作品は広く教派を超えて自由に用いられるものであることを理解の上、ご応募ください。

■提出先

〒105-10011

東京都港区芝六丁目3-16

18 日本聖公会 東京教区

事務所内

礼拝音楽委員会（教会音楽祭 歌詞応募）と

明記のこと

■応募締切

2016年8月1日

(月) [消印有効]

■発表

採用作品の作者には8月末日までに直接通知

します。一般には「曲募集」を持って発表にかえさせていただきます。

■問い合わせ先

「教会音楽祭」ホームページ

http://cmfho.jp/

松岡俊一郎(大岡山教会)

電話 03(3726)7317

メール matsunaka@do6itscom.net

※曲の募集は、採用された歌詞の発表と同時に発行いたします。第33回教会音楽祭の日時、場所等の詳細は決まり次第お知らせいたします。

【2016年度 日本福音ルーテル教会 会議日程表】

月	日	曜	時間	会議名	場所
【2016年】					
5	2	月	14:00受付	全国教師会総会(～3日12:00)	宣教百年記念会堂
	3	火	12:00～14:30	26-7常議員会	宣教百年記念会堂
	3	火	14:00～	第27回全国総会	宣教百年記念会堂
	4	水		第27回全国総会	宣教百年記念会堂
	5	木	～12:30	第27回全国総会	宣教百年記念会堂
			2日間	LCM会議	
6	13	月	14:00～21:00	27-1常議員会	市ヶ谷
	14	火	9:00～21:00	27-1常議員会	市ヶ谷
	15	水	9:00～12:00	27-1常議員会	市ヶ谷
7	11	月	～13日	第1回教区長会(人事委員会)	未定
8	23	火	準備委員会で決定	るうてる法人会連合・全体研修会	東京
	24	水	準備委員会で決定	るうてる法人会連合・全体研修会	東京
9	27	火	10:00～18:30	宣教会議	市ヶ谷
	28	水	9:00～16:00	宣教会議	市ヶ谷
10	4	火	13:00～17:00	教師試験委員会	市ヶ谷
	19	水	～21日	新任教師研修会(日本キリスト教連合主催)	静岡県裾野市
11	7	月	14:00～21:00	27-2常議員会	市ヶ谷
	8	火	9:00～21:00	27-2常議員会	市ヶ谷
	9	水	9:00～12:00	27-2常議員会	市ヶ谷
	14	月		全国教師会退修会(～16日)	京都
12	-	-	-	-	-
【2017年】					
1	9	月	14:00～20:30	法人会連合推薦理事研修会	市ヶ谷
	11	水	13:00～18:00	教師試験委員会	市ヶ谷
	12	木	9:00～17:00	教師試験	市ヶ谷
	13	金	10:00～17:00	任用試験	市ヶ谷
2	14	火	9:00～21:00	会計監査(～15日)	市ヶ谷
	20	月	14:00～21:00	27-3常議員会	市ヶ谷
	21	火	9:00～21:00	27-3常議員会	市ヶ谷
	22	水	9:00～12:00	27-3常議員会	市ヶ谷
	26	日		神学校の夕べ	宣教百年記念会堂
3	5	日	19:00～21:00	教職授任按手式	宣教百年記念会堂
	6	月	9:00～21:00	神学教育委員会	市ヶ谷
	8	水	9:00～18:00	新任教師研修会	市ヶ谷
	9	木	9:00～13:00	新任教師研修会	市ヶ谷
	20	月		教区総会	各教区

※「事務処理委員会」は、教会規則に基づき、処理すべき事項が発生した時に、随時、開催とする。

日本福音ルーテル教会2016年度人事(追加報告)

●人事異動(2016年4月1日付)

【西教区】松本義宣 三原教会(主任)、福山教会(主任)

※西教区総会での教区長選任後の決定となったため、本号においての報告となりました。